

Humming Bird

幻明

くこまどりの鳴いた夜



イエッサー

さつさと車へ
運べ

人目に付くと
厄介だ



Humming Bird

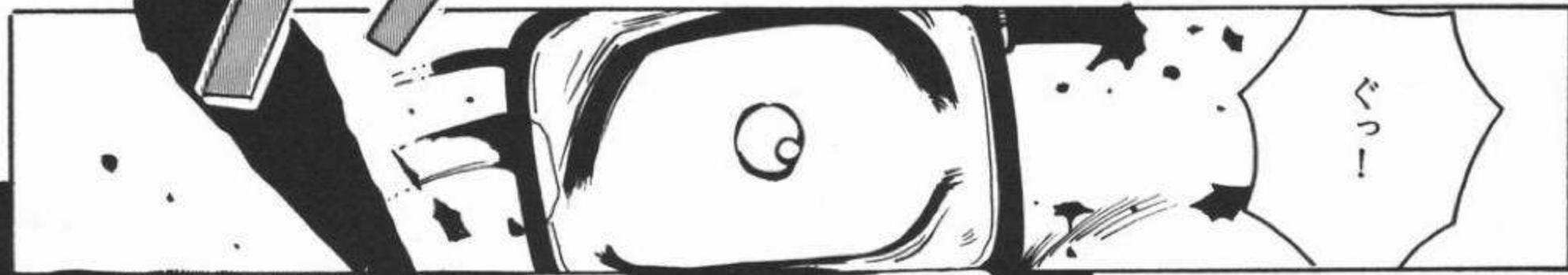
卯月

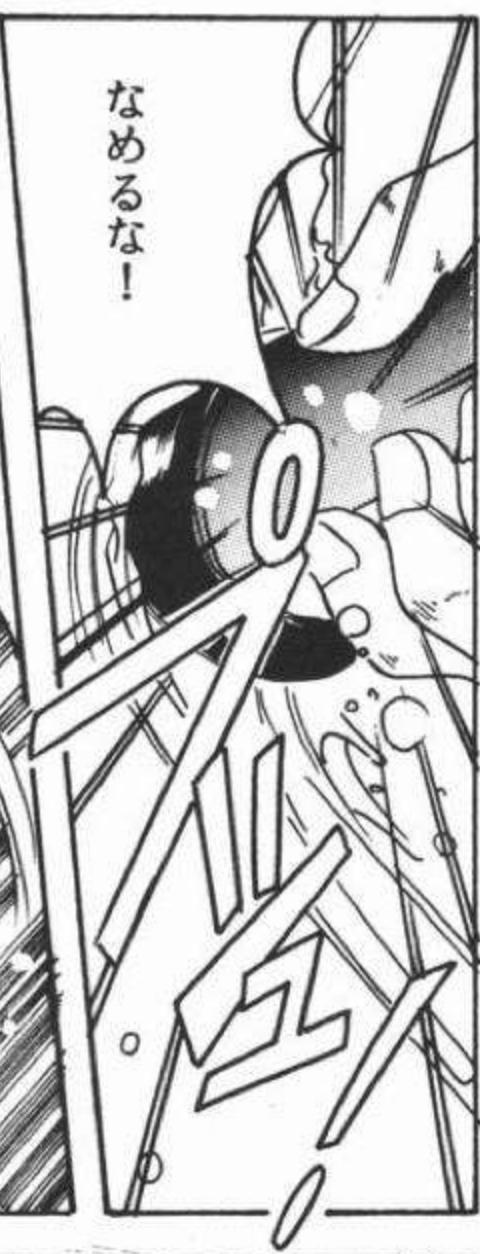
〈こまどりの鳴いた夜に…〉

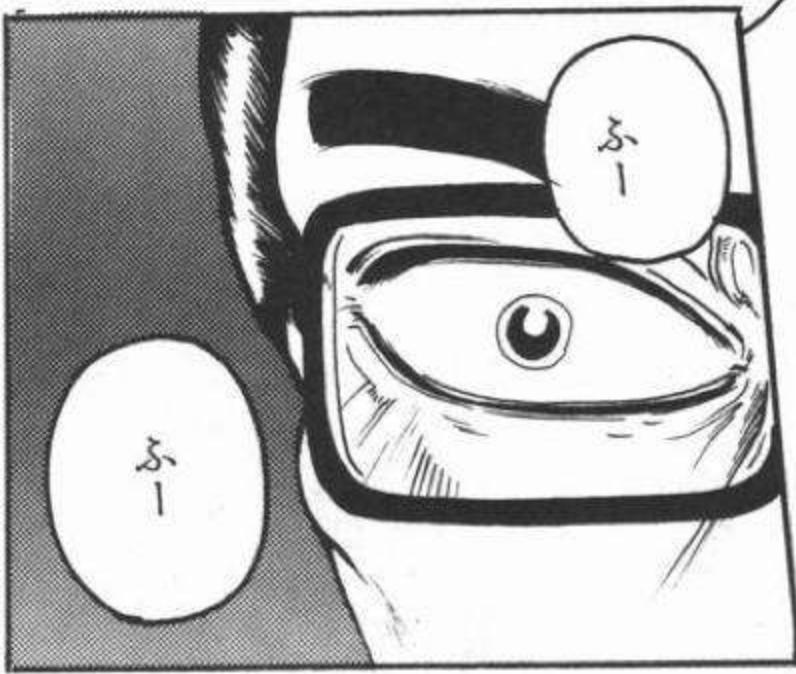
鬼龍院 花子 平木 直利







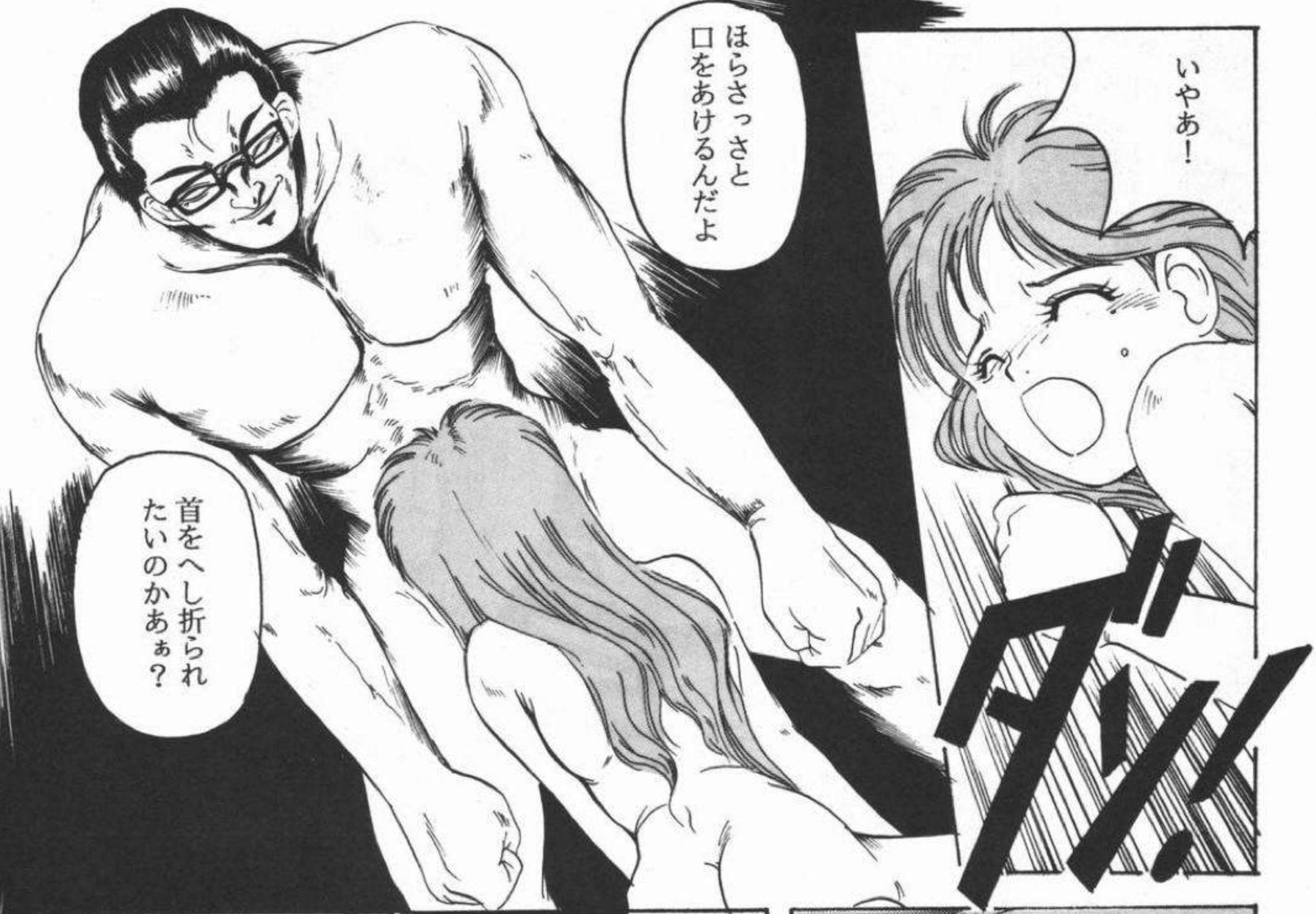




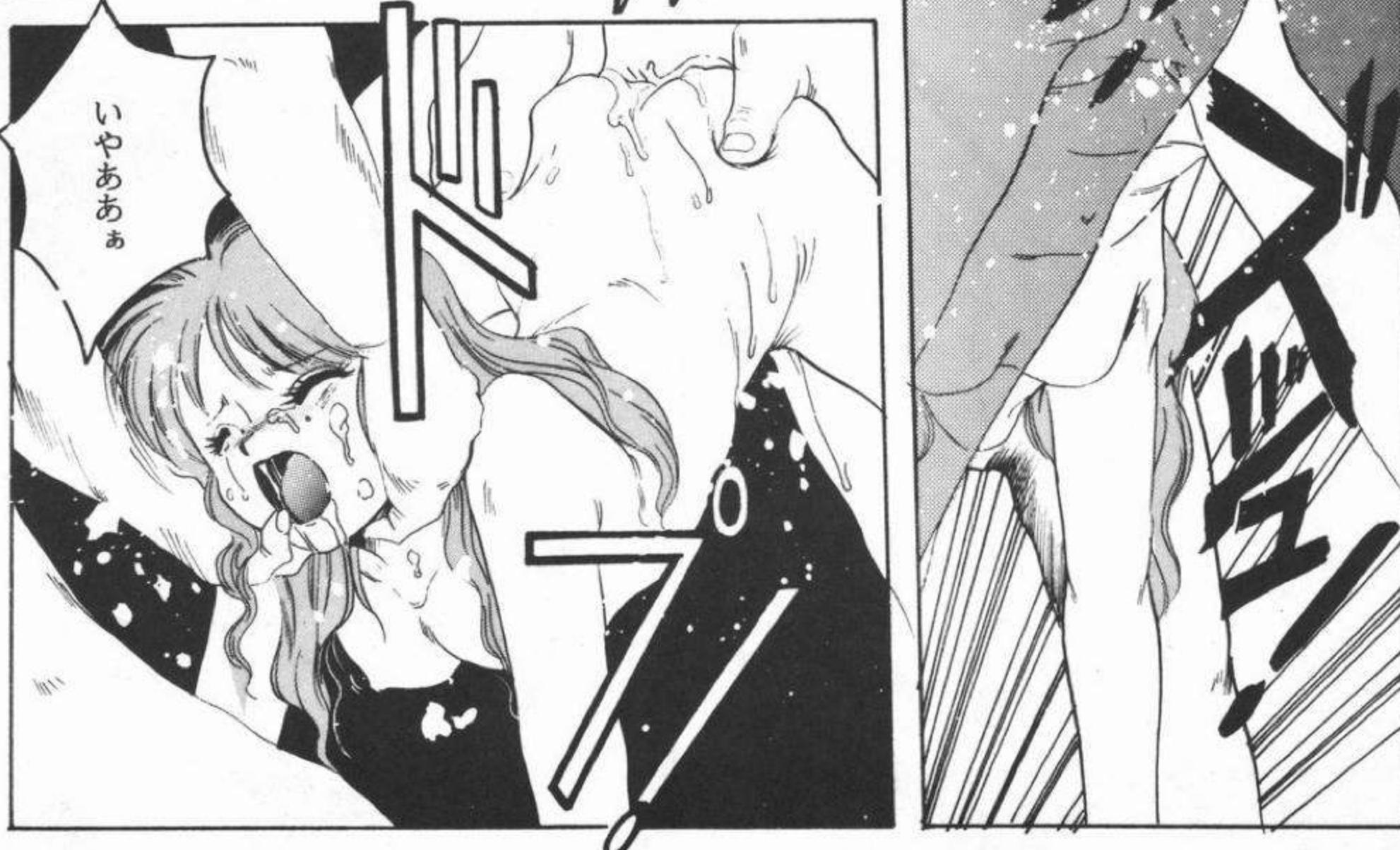
いやああああ…





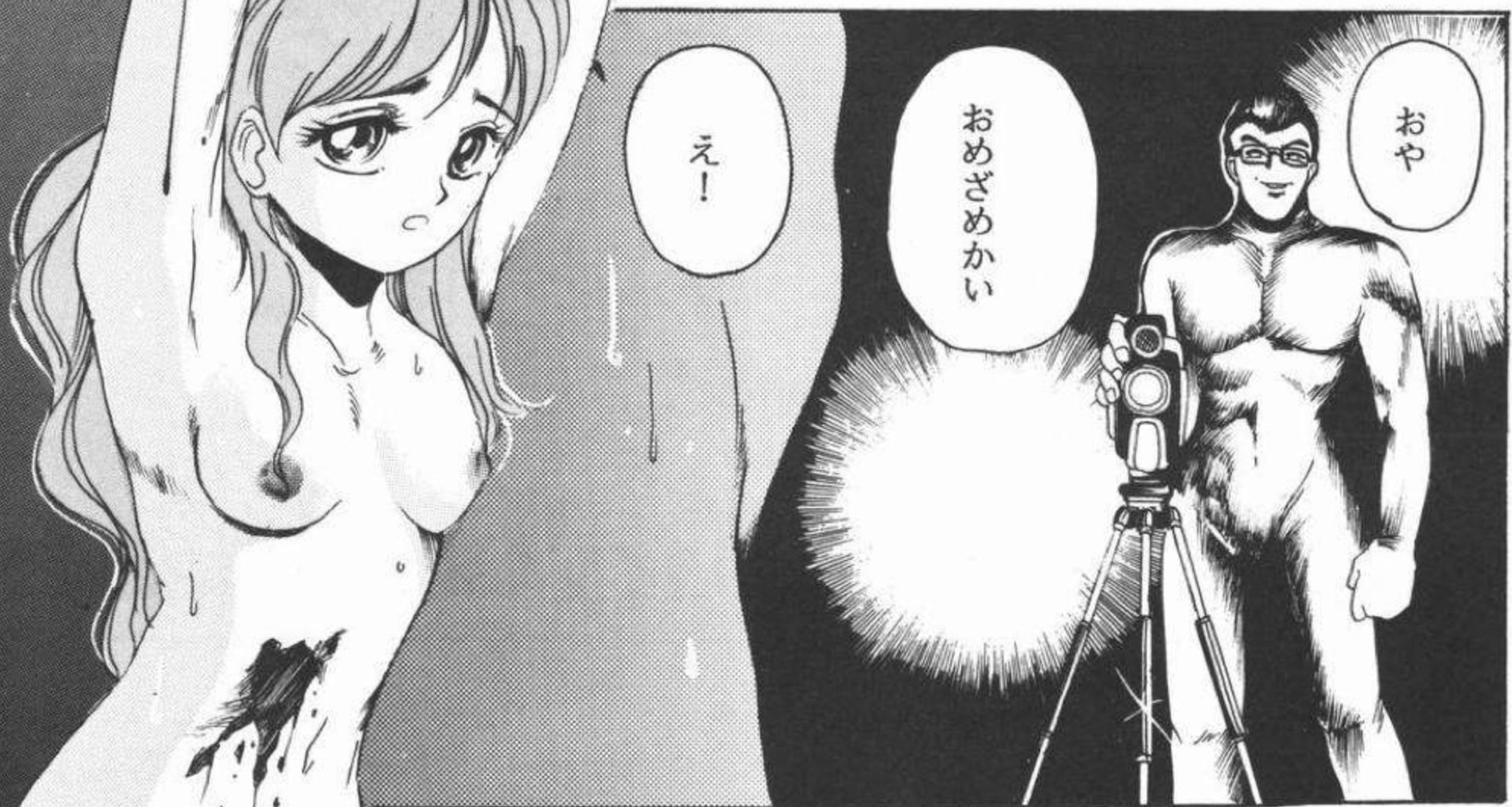












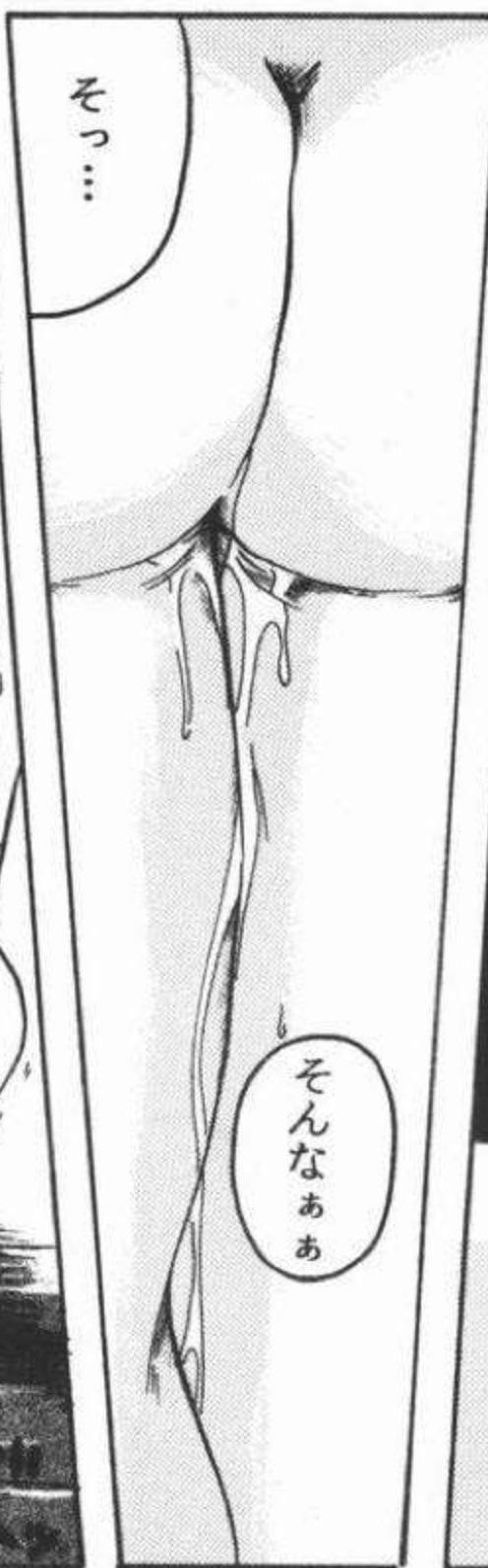




どうした
男に触られるのは
初めてじゃあるまい



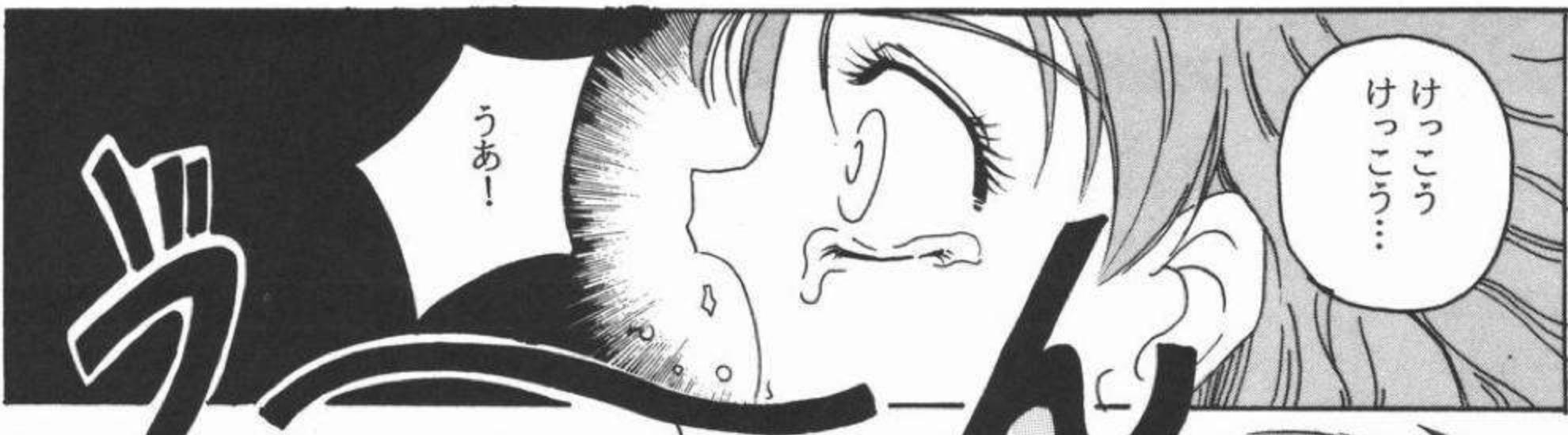


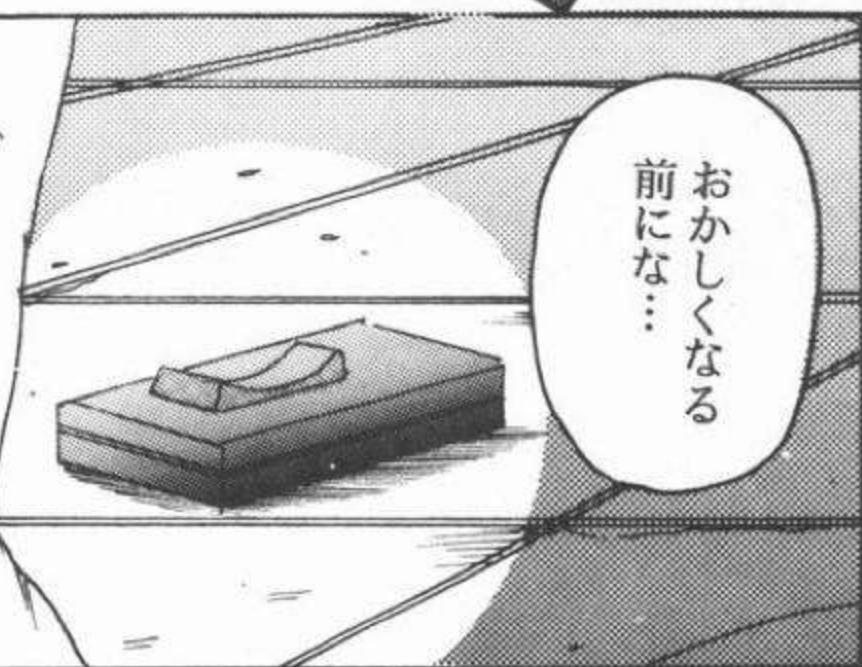
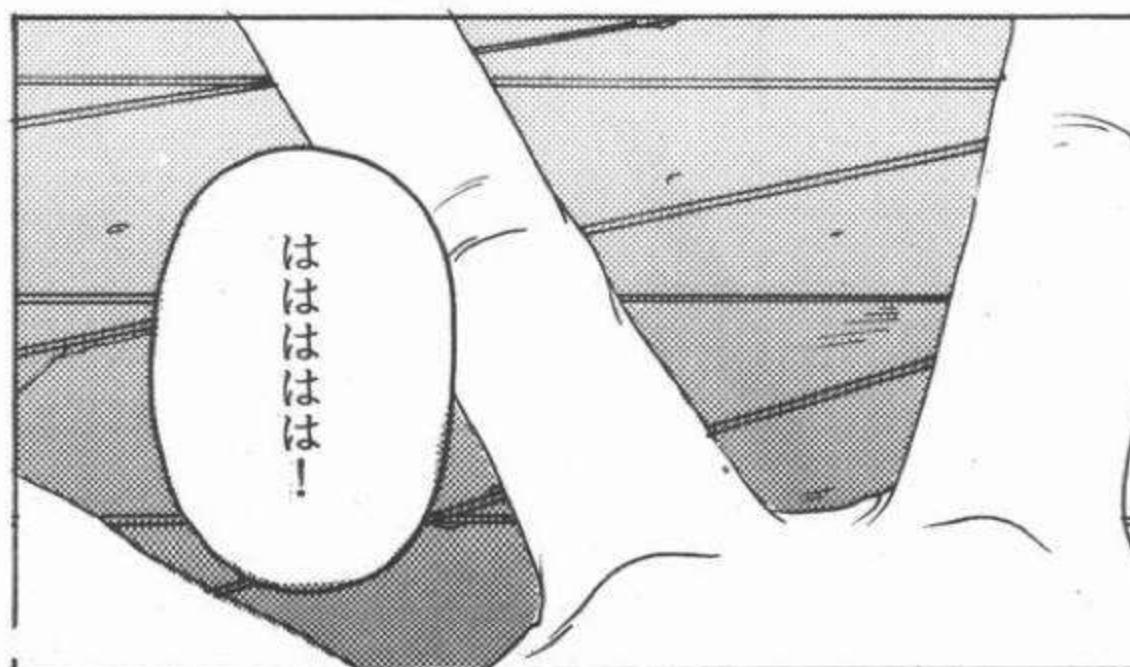
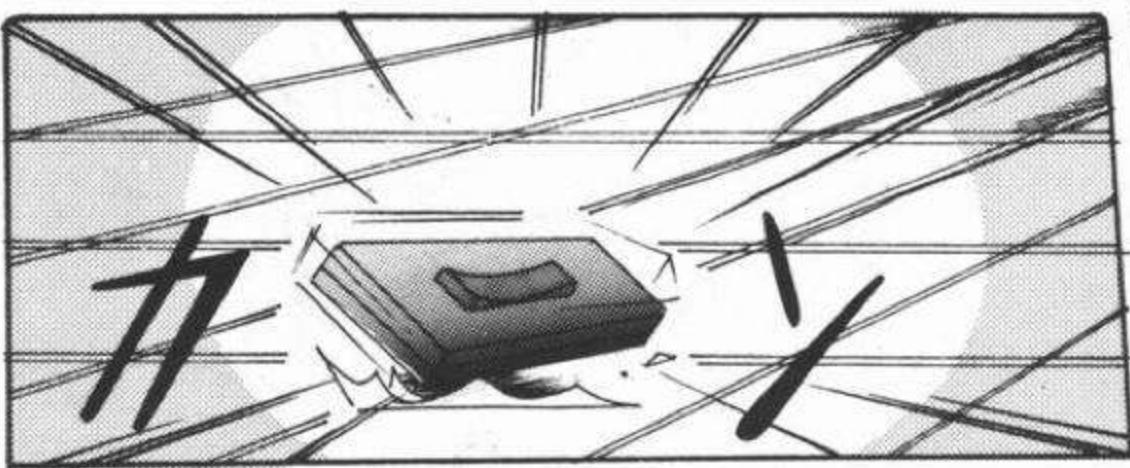






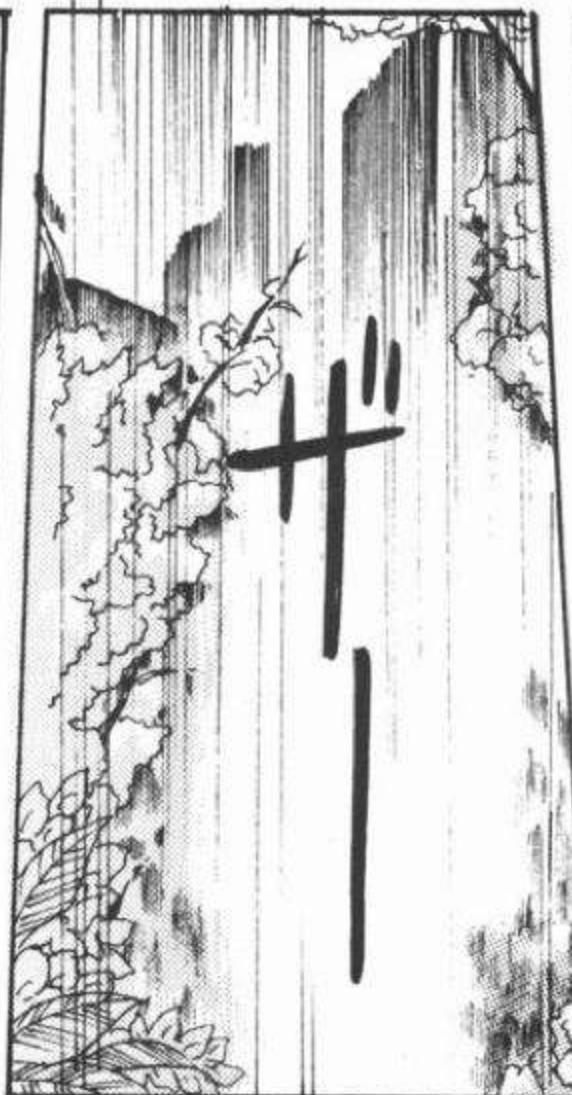
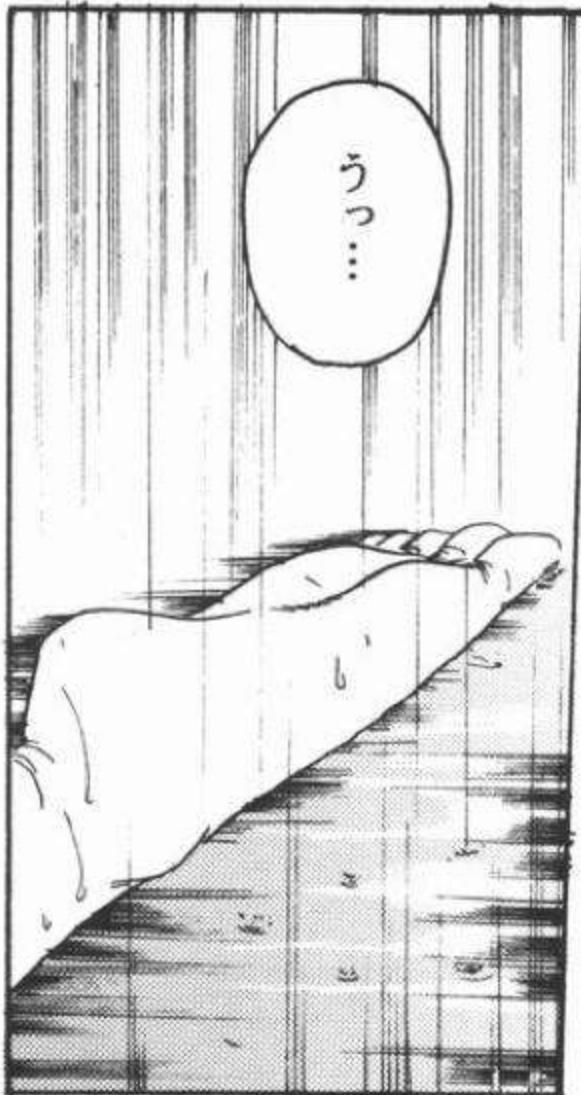




















いろいろあった1年でした… と言うよりここ2~3年の間に
私の身の回りが一度に賑やかになりました。
なんといってもMENTAIKOさんのメンバーと知り合えた
事がそして旧コミカメンバーの人達と出会えた事で一気に交流が
広まった事が私にとって何よりもついていたことなのかも知れません。
吉田御殿さんがいなければ同人誌を作ることもなかったでしょうし、
怪光線氏がいなければこれほどこの世界にはまるともなったでしょう
商人の商さんがいなければこれほど絵を書く事もなかったと思います。
幸この本をお買い上げになって下さった皆さんのおかげで同人活動も順調
ですし、運良く商業誌デビューもはたせました。
これら全ては応援して下さった皆さんや数多くの友人たちのおかげだと思っています。
でも多くのつながりが出来れば失っていくものもあります。
今回の本を最後に長年のパートナーでもありよき師でもあった鬼龍院 花子壌が海外
研修の為スタジオIBNを離れることになりました。
彼女の一種独特の毒々しいイメージの作品はとても真似の出来る物ではなくこの事は
私にとっても大変な痛手です。
しかし彼女の為を思うと、そして自分の事を考え次回から独り立ちする事にしました。
鬼龍院節をどこまで自分らしく表現できるか分かりませんが出来ればしばらくお付き合い
頂けたらと思います。
どうかこれからも自由ヶ丘商店会をよろしくお願ひ致します。

自由ヶ丘商店会代表 平木 直利

尚今回より発行元が“システム IBN”に変わりました

(自由出版研究所は総合アンテナルームです御感想などは下記にお願いいたします。)

印紙

発行日 1993年12月 30日

発行元 自由出版研究所

コピー、海賊版等の無断掲載禁止
18才未満の方にはお売りできません。



システムISBN

成人向